

I 教育目標

- 学ぶ喜びをもつ子
- ふれあう喜びをもつ子
- 鍛える喜びをもつ子
- 健康の喜びをもつ子

II 経営方針

目指す学校像	「わかる・できる・つながる 六砂小」 ○笑顔とあいさつがあふれる学校 ○当たり前なのが当たり前でできる安心な学校 ○家庭や地域と協力して子どもを育てる学校
目指す児童 (生徒) 像	○主体的・対話的に深く学ぼうとする児童 ○自分だけではなく、相手も同じように大切にできる児童 ○人とのかかわり、協力することで、喜びを分かちあう児童 ○自分の健康や体力に関心をもち、すすんでチャレンジする児童
目指す教師像	「熱・技・律」の教師 ○児童の成長に夢をもち、熱い気持ちをほとばしらせる教師 ○質の高い授業ができる力を身に付けるために技を磨く教師 ○自己を律し、熱と技を調和させ、バランスよく効率よく、協力・協働する教師
経営理念	江東区教育理念「みんな かがやく!」を受けて <今年度のテーマ> 「感じて・考えて・動く」 ○学校で生活している様々な場面で、<u>敏く鋭く感じる</u> ○感じたことの理由や意味について、<u>自分で考え、仲間と意見を交える</u> ○考えたことを基に、<u>自分自身や仲間や社会に向けて行動する</u> 児童に対しても、保護者・地域に対しても、本校の教職員に対しても、 本校にかかわる皆が、「感じて・考えて・動く」ことができるように、条件整備をし、 目標を設定し、具体策を立て、適切に評価検証する。 1 環境を生かす ・芝生校庭 学年園 六砂ガーデン ビオトープ を 効果的に活用する。 2 70周年を生かす ・開校70周年の節目の年を活用する。 3 集会や行事を配置した学習活動を生かす ・六砂ワンダーランド（学校内、模擬店イベントによる交流） ・スポーツフェスティバル（児童発案の種目による交流） ・学習発表会 全学年児童鑑賞型の学習発表会 ・縦割り班活動、体力向上週間、運動委員会主催大会（ドッジボール、ボッチャ）

Ⅲ 経営目標

重点領域 1		学力の向上（指導力の向上を基盤として）
中期経営目標	自ら考え、主体的、対話的に深く学ぶ力の育成を図る	
短期経営目標	・1単位時間の授業構成を「つかむ」「一人で考える」「ペアやグループで学び合う」「全員でまとめる」とし、問題解決型に構造化する。 ・個別最適化した学びや、協働的な学びを実現する。 ・焦点化、視覚化、共有化、意欲化のための、ICT活用を含めた様々な手立てを用意する。 ・探求的な学習サイクルの単元を創造する ・「六砂タイム」や家庭学習、読書で、基礎の習熟を図り、「チャレンジ・ウェンズデー」で自ら学ぶ力を高める。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	・本時のめあてを達成できた、適用問題で確認する。 ・国算体英のスタンダードの内容を100%実施する。 ・漢字力、計算力、ICT活用力の定着を図る	学習の振り返りで、「毎時間のめあてが達成できた」と自己評価する児童を90%以上にする。
2	学び方スタンダードを100%実施する。	「学び方スタンダードを守って学習している」と答える児童を95%以上にする。
3	・個々の考えを引き出す授業を行う。 ・個々の考えを少人数で交換する授業を行う。	「授業はわかりやすく楽しい」と答える児童を95%以上にする。

重点領域 2		豊かな心の育成（指導者が範を示す）
中期経営目標	人とのかかわりを通して自己肯定感を高める。	
短期経営目標	・体験的な活動を通して「実感・感動・感謝」の心を醸成する。 ・ひととのかかわりを大切にした実践活動を通して模範意識と思いやりの心を育む。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	・朝は玄関や教室で児童を迎え、一人一人とあいさつをする。年間を通じてあいさつに重点を置き、各学級で取り組む。	・「進んであいさつをする」と回答する児童を90%以上にする。
2	・道徳授業は「他の人とのかかわりに重点を置き、計画的に指導する。 ・特別活動のねらいを明確にし、学年・学級・縦割り班の中でお互いの良さを認め合えるようにする。	・「思いやりをもって行動している」と答える児童を95%以上にする。
3	・「へんじ・あいさつ・くつならべ」 ・「時を守り、場を清め、礼を正す」を率先垂範する。	・「毎日の学級での生活は楽しい」と答える児童を95%以上にする。

重点領域 3		健康・体力の向上（運動時間の確保を基盤にする）
中期経営目標	進んで外遊びや運動する子を育てる。	
短期経営目標	・体育の授業を充実させる。（つかむ→やってみる→学び合う→やってみる→まとめる） ・健康的な生活習慣の確立を図る。 ・安全に対する意識と態度を育成する。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	・体育の授業では学習カード等を活用し、自己のめあてをもたせ、伸びを実感できる授業を行う。 ・休み時間の外遊びを励行し、学級外遊びの時間を定期的に設定する。 ・体力向上週間で、縄跳びやペースランニングなどの目標を設定して行う。	・「すすんで外遊びや運動をしている」と回答する児童を90%以上にする。 ・長縄チャレンジの目標を達成する学級が、
2	健康教育（保健・食育）にかかる授業を全学級で実施し、家庭と連携して日常化を図る。	・「早寝・早起き・朝ごはんを守っていると回答する児童を95%以上にする。
3	避難訓練（毎月）交通安全教室、セーフティー教室、防災教室時には、めあてをもたせて実施し、振り返りを行う。	・「地震や交通事故、不審者やSNSの被害から身を守る方法が分かり、気を付けている」と回答する児童を100%にする。

重点領域 4		みんなで育て、みんなかがやく！
中期経営目標	保護者・地域に開かれた学校づくりを進める	
短期経営目標	・学校からの情報発信を計画的に行う。 ・地域、外部の人材を活用し、教育活動の活性化を図る。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	・学校だより、学年だよりで適時情報発信する。 ・グーグルクラスルーム、すくーるを活用して、適切に児童・保護者向けに情報発信する。 ・学校ホームページは毎日更新する。	・学校だより、学年だより、グーグルクラスルーム、学校ホームページ等を通して、学校のことが分かると回答する児童・保護者を95%以上にする。
2	・地域行事や PTA 行事に児童の参加を促し、積極的にかかわる。 ・外部の人材を活用した授業を年に1回以上行う。	・「保護者・地域と協力して教育活動を行っている」と回答する保護者を95%以上にする。
3	・ICT を活用した家庭学習や情報交換などについて、保護者、地域の協力をお願いする。	・学校行事、学習指導計画、家庭学習の内容や方法がわかりやすく説明されたと答える保護者を95%以上とする。